松徳新聞

2025年 2月号

発行所：松徳新聞編集室　〒580-0032 松原市天美東7丁目13-26

HEAD LINE

P.2 退職医師のご挨拶
P.3 松原第二中学校の防災学習
P.4 新任医師の紹介／初期研修医の紹介
P.5 2024年当院での救急受入件数は6739件!!／今月の作品
P.6 松原徳洲苑だより
P.7 これなう!／各部署の紹介／今月のレシピ
P.8 公開医療講演&オンライン医療講演

第2回多施設合同フィジカルアセスメントラリー研修でチーム松原が3位入賞!
松原徳洲会病院の快挙

総勢35名の運営スタッフ

ICU看護師　東　秀紀

フィジカルアセスメントとは、**患者さんの全身状態を評価し、適切な対応を考える看護師に不可欠な技術です。**

各施設で研修が行われていますが、より広く浸透させるために、多施設合同でラリー形式の研修を実施し、学習効率の向上と研修内容の統一を図る取り組みを進めています。

昨年、第2回多施設合同フィジカルアセスメントラリー研修が岸和田徳洲会病院にて開催されました。今回は松原徳洲会病院から、西辻莉奈（4南）、杉本萌夏（4南）、河野祐里奈（ICU）、坂上綾乃（5階）、尾方美緒（ICU）の5名が「チーム松原」として参加。研修は模擬患者の多様な症例に対し、適切な対応を導き出すスキルを高めるラリー形式で実施されました。

研修テーマは、院内で遭遇しがちな急変前の患者さんに対し、適切な対応を行えるようになる事でした。4～5名のチーム制で、1症例ごとに20分のフィジカルアセスメントと30分の振り返りを行う構成でした。受講者は模擬患者の情報やカルテをもとに一次評価（気道、呼吸、循環、意識、体温）を行い、異常の発見や原因分析、応援要請や医師への報告まで実践。振り返りでは、ABCD（気道、呼吸、循環、意識）アプローチやSBAR（状況、背景、評価、提案）などの技術を学び、実践力を深めました。

（次頁につづく）

（つづき）

今回の研修には、徳洲会グループ10病院から53名の受講者と、徳洲会以外の15施設のクリティカルケア認定看護師も協力し、昨年を上回る規模で実施されました。クリティカルケア領域の認定看護師が各グループのファシリテーターを現教育課程研修生が模擬患者を務め、リアルな演技で研修の緊張感を高めました。当院からは、西岡理恵（クリティカルケア認定看護師）、中村和文（クリティカルケア認定看護師）、私を含めたスタッフ、総勢35名が運営に携わりました。

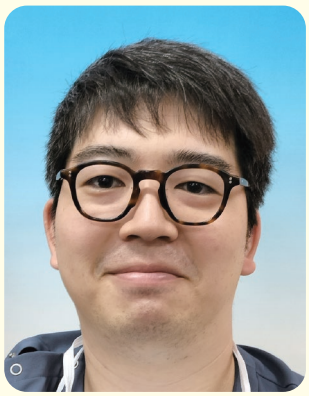
1症例ごとに、インストラクターが各チームを評価し、点数化した結果、「チーム松原」が見事3位に輝きました。さらに、「ベスト模擬患者賞」はCPA（心肺停止）の症例でリアルな演技を見せることができ、私、東秀紀（クリティカルケア認定看護師教育課程受講者）が受賞。昨年の中村和文（クリティカルケア認定看護師）に続く受賞となり、当院の看護師が2年連続で表彰される快挙を達成することが出来ました。

今回の研修は、看護師にとって必須のスキルであるフィジカルアセスメントの重要性を再認識できるものでした。他施設からの協力により大規模となり、多様な視点や技術を学ぶことができる1日となりました。「チーム松原」を含む全参加者が得た学びと経験が、現場での質の高い看護に繋がることを期待しています。

3位入賞いたしました!

チーム松原徳洲会病院

退職医師のご挨拶



外科 **石森 貴大**

3カ月という短い間でしたが、大変お世話になりました。至らない点は多々あったかとは思いますが、皆さまには色々とご指導をいただきまして感謝でしかありません。今後はこの松原徳洲会病院での経験を活かして、自分自身がより成長出来るように日々精進したいと思います、本当に有難うございました。

松原第二中学校の防災学習

5階 北病棟看護師
永田 恭也

近年、災害が増加する中、安全対策を強化するための取り組みが重要性を増しています。その一環として、今回松原第二中学校で災害対策の啓発活動を行いました。この活動を通じて、地域の未来を担う子どもたちに防災意識を高めることを目指しました。今回の啓発活動に取り組むことができたことは、この地域は私自身が育った場所であり地元の中学校で直接子どもたちに向けて話す機会を得たことは大変意義深いものでした。

啓発活動では、災害が発生した際に必要となる「応急処置」の基本的な方法を子どもたちに伝えました。また、身近にあるものを使った応急処置の具体例を紹介しました。傷の消毒や雑誌やビニール袋を使用した骨折時の対応など実際の状況でも役立つ実践的な知識を共有しました。その後、シーツを使用し実際に搬送の体験もして頂きました。このような知識を子どもたちに伝えることで、いざという時に自分たちで適切な行動が取れるようになることを願っています。別の班では、能登半島地震の活動報告と避難所での区画整理をしました。報告では実際の写真などを見ていただき災害の怖さを理解していただきました。

区画整理体験では実際に限られたスペースで陣地を取り合う体験をしていただきました。段ボールベットの有り難さも実感してもらいました。活動を通じて、災害対策の重要性について子どもたちに少しでも理解してもらえたと感じています。今後も地域社会と連携し、防災教育をさらに充実させることで、安心して暮らせる地域づくりに貢献していきたいと思います。地元の安全を守るための第一歩として、こうした活動がさらに広がり、地域全体の防災意識が高まることを期待しています。

今回の松原第二中学校での啓発活動を通じて、災害対策の重要性を改めて実感しました。この経験を踏まえ、今後も積極的に災害に対する啓発活動や講義を行い、地域社会の防災力を高めていきたいと考えています。

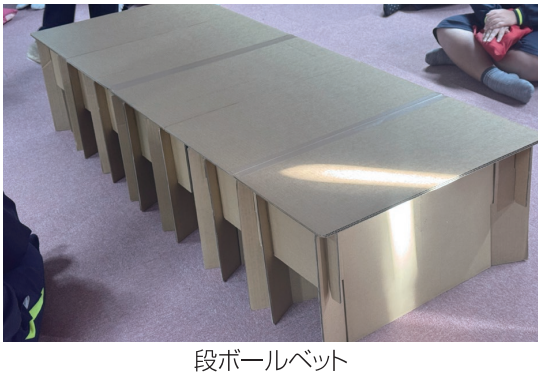
災害はいつどこで発生するか分かりません。そのため、地域全体で防災意識を共有し、子どもたちを含めたすべての世代が適切な対策を取れる環境を作ることが重要です。引き続き、地元での活動を中心に、防災教育や意識向上を目的とした取り組みを進めていきます。一人ひとりの防災意識の積み重ねが、地域全体の安全を守る力になります。これからも地元の声に耳を傾けながら、地域に貢献する活動を続けていきたいと思います。

体育館での講義

応急処置

シーツ担架を実践

多目的教室での講義



段ボールベット

新任医師の紹介

①**氏　名**：萩谷 哲一（はぎや のりかず）
②**出身地**：宮城県仙台市
③**趣　味**：野球
④**好きな言葉（座右の銘）**：迷ったら一歩前
⑤**配属部署**：外科
⑥**職場での抱負**：がんばります。

①**氏　名**：木下 将宏（きのした しょうこう）
②**出身地**：大阪府豊中市
③**趣　味**：ゴルフ
④**好きな言葉（座右の銘）**：悠々と急げ
⑤**配属部署**：泌尿器科
⑥**職場での抱負**：がんばります。

①**氏　名**：白坂 渉（しらさか わたる）
②**出身地**：兵庫県神戸市
③**趣　味**：ギターの弾き語り
④**好きな言葉（座右の銘）**：明日死ぬかのように生きよ。永遠に生きるかのように学べ。～ガンジ～
⑤**配属部署**：救急科、整形外科
⑥**職場での抱負**：他科の先生方、研修医の先生方、コメディカルスタッフとのコミュニケーションをしっかりとって、少しずつ自分の立ち位置を確立し、救急医および整形外科医として、大阪の救急医療に貢献して参りたいと考えております。何卒よろしくお願い致します。

初期研修医の紹介

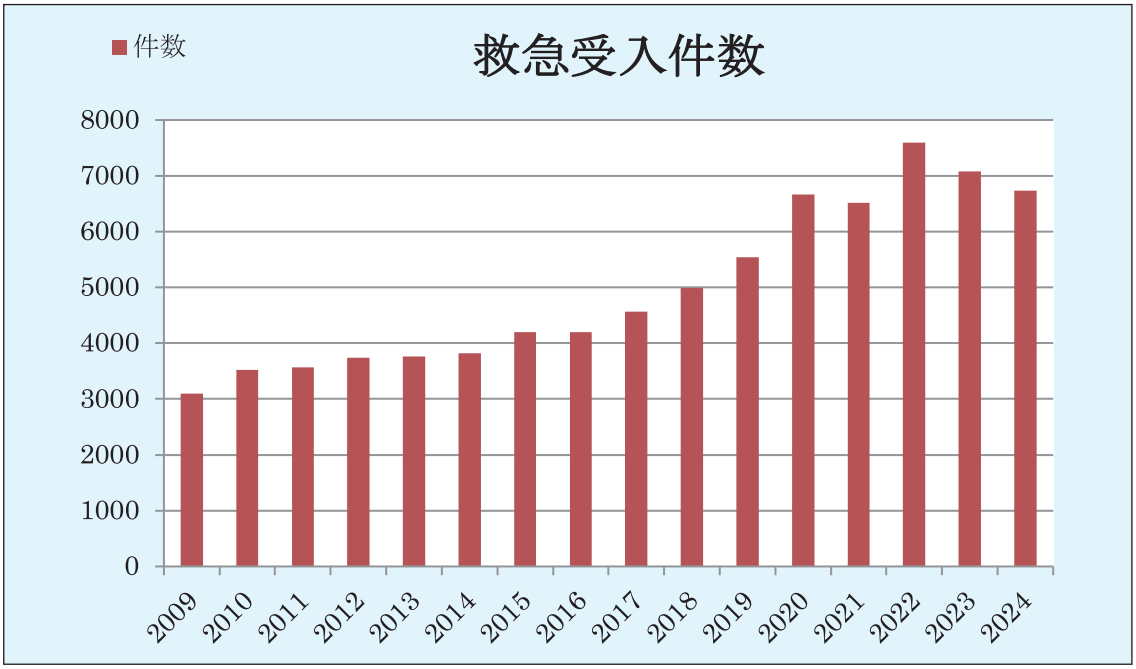
①**氏　名**：島田 颯太郎（しまだ そうたろう）
②**出身地**：大阪府岸和田市
③**趣　味**：ドラム
④**好きな言葉（座右の銘）**：賽は投げられた
⑤**配属部署**：外科
⑥**職場での抱負**：まだまだ未熟者ですが、周りの先生方や医療スタッフの姿を見て、一生懸命勉強していきたいと考えております。何卒よろしくお願いします。

2024年当院での救急受入件数は6739件!!

～松原市における救急件数の約50％を当院で受入れ～

2020年から5年連続6500件受入件数突破。当院は、「いつでもどこでもだれでもが安心して医療を受けられる地域社会の創造に貢献できること」を目標に掲げ、24時間365日、出来る限り救急車の受け入れを断らない医療を実践してきました。

また、当院は松原市における救急件数の約50％をを受け入れました。これからも松原徳洲会病院は、地域の皆様のための医療を展開していく所存ですので、どうぞよろしくお願い致します。



にじいろ保育園　今月の作品

今月のテーマは「雪だるまとてぶくろ」

かわいい手袋といろんな雪だるまを作りました。

松原徳洲苑だより

「お餅つき大会」

年末の12月27日、松原徳洲苑では利用者さんと職員が協力してお餅つき大会を楽しみました。お餅は本格的です。もち米を用意して、洗い、水に一定時間浸します。40分程蒸してもち米が透明になり、柔らかくなったら準備完了です。

もち米を立派な石臼に移して、杵でお餅をつくのは体力自慢の職員の出番です。最初は杵を押し付けながら米粒を軽くつぶし、一つにまとまってくると次第に力を入れてついていきます。利用者・職員一同が一体となり「よいしょー！」という音頭をとり、それにあわせ豪快についていきます。もち米が粘り気を持ち、なめらかになるまでつき続ければ完成ですが、へっぴり腰の職員もいてどうでしょうか。出来上がりはちょっと粒が残ってしまったかもしれません。

つきあがったお餅の整形作業は利用者さんの出番です。手にくっつかないように餅とり粉をまぶしながら大きなお餅から一口サイズに切り分けて丸く丸くしていきます。手際よく丸めていく人もいれば、手にお餅がくっついて悪戦苦闘する人もいますが、みんな楽しそうに作業に集中していました。

個別のお餅を作った後は大きな塊を二つ成型していきます。二段に重ねて、てっぺんにだいだいを模した飾りを乗せれば立派な鏡餅の完成です。鏡餅の丸い形は円満や調和を意味します。利用者・職員の健康と長寿を祈りつつ、新しい年を迎える準備ができました。

鏡餅の完成!

ぺったん! ぺったん!

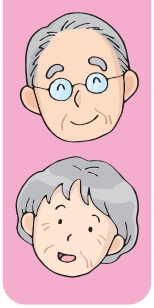
よいしょー!

さぁお餅の成型の開始!

手のひらに餅とり粉をつけてー

手にくっつかないように注意しながら

食べやすいように一口サイズにまとめます



これなう！ 防災なう

診療情報管理室（病歴管理室）　光安　哲哉

一昨年より医事課災害対策委員を任命されております。予備自衛官であることもあり、医事課外来職員とペアで災害対策をさせて頂くことになったのが始まりです。それから災害に対する興味関心が一層高まり、防災士の資格勉強を始めました。

自宅で備える防災対策はもちろんのこと、勤務先での防災対策・被災時対応を考えるようになりました。十一月十六日には被災時に院内で立てるトリアージエリア設置を想定した医事課部署内訓練を一階南外来にて実施しました。ここで防災士教本を基に災害現場での被災者感情や現場の混乱を、自衛隊の視点で見た東北や能登で起きた実情を話して災害時医療の困難さを共有しました。訓練やニュースだけでは伝えきれないこともあります。

防災士資格を取得し、更に防災意識を高め、個人も周りの安全も考えていきます。皆さんも自宅の防災、職場の防災を今一度お考えになってもらえればと思います。皆で防災していきましょう。

各部署の紹介 放射線科

放射線科
琉　佑輔

松原徳洲会病院放射線科では、X線撮影、CT検査、MRI検査などの様々な画像検査を行い患者様の体の内部を画像化し、病気の診断や治療を助けています。

この病気の診断や治療を助けるために様々な機械を用いています。X線を使った一般撮影では、肺の状態や骨が折れていないかなどを見ることができます。CT検査では、身体の内部をより細かく見ることができ、臓器に異常がないか、血管に異常がないかなどを画像的に調べる検査になります。また、この画像データを基に3D画像の作成を行っています。MRI検査では、X線を使わずに、強力な磁石と磁場を使って、身体の内部を画像化する検査です。脳、脊髄、関節、筋肉などの病気を診断することができます。

放射線科では毎週金曜日の朝に放射線科カンファレンスを行い、日々のCT検査やMRI検査で疑問を持った画像や、病気がどのように画像として映るのかを阪口Dr.に教わっています。わからない画像があれば、お気軽に放射線技師に聞いてください。わかる範囲で答えさせていただきます。

今月のレシピ

監修：栄養科

スープスパゲッティ

【材料】（4人分）〈具材〉

- スパゲティ …… 400g
- ほうれん草 …… 200g（1袋）
- しめじ …… 100g（1パック）
- ベーコン …… 8枚
- オリーブオイル … 大さじ2
- ピザ用チーズ …… 100g

◎水 …… 800cc
◎牛乳 …… 800cc
◎コンソメ …… 小さじ2
◎塩小 …… さじ1
◎こしょう …… 少々

調理工程

① ほうれん草は水にくぐらせてラップに包み、600Wのレンジで1分加熱する。冷水にさらして水気をしぼる。
② ほうれん草の根元を切り落とし、4cm幅に切る。しめじは根元を切り落としてほぐす。ベーコンは1cm幅に切る。
③ フライパンにオリーブオイルを入れて熱し、しめじ、ベーコンを入れて中火で炒める。
④ しめじに火が通ったら◎を加え、沸騰したらスパゲティを半分に折って入れてよく混ぜる。弱火にして蓋をし、袋の表記時間通りゆでる。
⑤ ほうれん草、ピザ用チーズを加え、チーズが溶けるまで加熱する。
⑥ お皿に盛り付けたら完成。

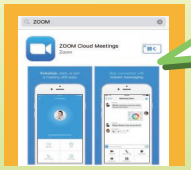
ご意見、ご感想は
松徳新聞編集局まで
TEL：072－334－3400
FAX：072－332－3512
メール：info-matsubara@tokushukai.jp

Facebook　Instagram
ご登録お願いします！

松徳新聞 2025年2月号
●編集責任者：阪口 昇二
●編集委員：渡邊 成喜
金田 玲音
武田 真澄
諏訪 翔大
武島　誠
杉山 義宣
ホームページ

公開医療講演 & ZOOM オンライン医療講演

2025年 2月



※画像は、スマートフォン版です。

オンライン医療講演 は
Web会議ツール「Zoom」ソフトを
使用いたします。
みなさまには事前に「Zoom」の
ダウンロード等をお願いいたします。

iPhone・iPad
Android

講演中は、
ホームページから
オンラインで自由
に参加出来ます。

会場とZOOMオンライン講演 入場無料

●2月5日(水) 14:30～ 会場とZOOM
会場：サンスクエア堺 2F 研修室1
ドライマウス・口腔乾燥症・唾液の話
講師／歯科口腔外科部長 **竹内 憲民**

●2月13日(木) 14:30～ 会場とZOOM
会場：堺市産業振興センター 3F ミーティングルーム
あなたの血管は大丈夫？
～動脈硬化による病気とその予防～
講師／大動脈ステントグラフト血管内治療科部長 **阪口 昇二**

●2月14日(金) 14:30～ 会場のみ
会場：介護老人保健施設 松原徳洲苑 5F ホール
松原徳洲会病院
形成外科外来のご紹介
※ZOOMはありません
講師／形成外科部長 **廣田 龍一郎**

●2月17日(月) 14:30～ 会場とZOOM
会場：サンスクエア堺 2F 研修室1
健診を受けよう!!
講師／外科顧問 **古河 洋**

●2月21日(金) 14:30～ 会場とZOOM
会場：サンスクエア堺 2F 研修室1
本当に怖い 胸が痛くなる病気
講師／心臓血管外科部長 院長 **吉田 毅**

◎健康相談会 15:00～（※お1人様当たり時間制限あり）

●2月28日(金) 14:30～ 会場とZOOM
会場：介護老人保健施設 松原徳洲苑 5F ホール
高齢者の特徴
講師／松原徳洲苑 看護師 **大橋 梨紗**
薬剤師 副主任 **前川 智美**

◎会場では感染予防のため、マスク着用と手指消毒をお願いいたします。

ZOOMオンライン講演

●2月15日(土)【糖尿病教室】 ZOOMのみ
①どんな薬があるの？ 解りやすい薬の話
14:00～ 講師／薬剤師
②やってみよう! 運動療法
15:00～ 講師／理学療法士

●2月20日(木) 14:30～ ZOOMのみ
MRIっていったい何？ その質問、お答えします!
講師／放射線技師 **恒吉 拓巳**

●2月22日(土)【糖尿病教室】 ZOOMのみ
①誰でも解る食事療法
14:00～ 講師／管理栄養士
②検査を理解して、合併症を未然に防ごう!
15:00～ 講師／臨床検査技師

●2月27日(木) 14:30～ ZOOMのみ
このままでは危険!! あなたの腎臓は元気ですか?
～腎臓病と透析のお話～
講師／臨床工学技士 **西尾 光司**

事情により、イベント内容が
変更または中止となる場合
がございます。

松原徳洲会病院 地域医療連携室
TEL:072-334-3400
松原徳洲会病院 検索